

2015 年度を振り返って

1) 地域派遣事業(障害福祉サービス事業・移動支援事業・生活サポート事業)

- ・ 障害福祉サービスは、居宅介護、行動援護が減少しているが、重度訪問介護と同行援護の増加により、全体としては例年並みの提供となっている。
- ・ 移動支援事業は、児童デイサービス利用やグループホーム入居者の利用減で減少となった。
- ・ 生活サポート事業はショート移行もあり減少となった。
- ・ 事業としては処遇改善加算もあり、例年を通して最大の増収となった。

2) グループホーム事業

- ・ 開始当初はスタッフの戸惑いも見られたが、一年が経過し安定した提供ができた。
- ・ 体験入居は50日の利用を経て、新年度5人目の入居者が決定した。
- ・ 入居者の病気や怪我等の緊急対応も少ないながら対応した。より柔軟に対応するシステム作りを継続していく。
- ・ ショート利用者が3月に他の施設で急死された。とことこの家のグループホームも重度の入居者が多い為に、入居者の異変に気付く力を強化していく。
- ・ グループホームとショートステイの利用者自己負担については、市の家賃補助により自己負担に差がつく形となった。送迎の課題を含め検討を進めていかなければならない。
- ・ グループホーム入居希望は非常に多い状況であり、次のホームの検討も必要である。
- ・ スプリンクラー設置義務化に対しても、県補助金に加えて所沢市と話し合いをし、設備補助を受け設置した。

3) 行事・レクリエーション

- ・ 通年の行事・レクリエーションは例年通りに実施した。
- ・ 所沢市民フェスティバルに出店した。

4) 地域づくりと交流

- ・ 地域づくりとして、交通アクセス所沢(4月)、ともに暮らすしんこの街(12月)に取り組んだ。
- ・ とことこの家設立20周年イベントとしてグループホーム開所式(5月)をラーク所沢で行った。

5) 研修

- ・ 社団ネット合宿、GH学会全国大会、サポート研、アメニティ滋賀に参加をした。
- ・ 職員・役員研修として「働きやすいNPOを目指して」の学習会を9月に開催した。